

対策必須の問題を厳選

# WEBテスト対策

$$a^m \times a^n = a^{m+n}$$

$$a^1 = a$$

$$a^0 = 1$$



玉手箱・TG-WEBなどの対策はこれ一冊でOK!

# CONTENTS

003 WEBテストとは？

## 【WEBテスト対策問題集:玉手箱】

### <非言語>

008 四則計算

015 空欄補充

025 図表の読み取り

### <言語>

035 GAB型

044 IMAGES型

## 【WEBテスト対策問題集:TG-WEB】

### <非言語>

050 計数

### <言語>

056 空欄補充

057 文の並べ替え問題

059 要旨把握

# WEBテストとは？

## WEBテストの種類と特徴

---

WEBテストとは自宅のパソコンなどを利用しインターネット上で受講する採用テストのことです。現在は多くの会社の新卒採用にこのWEBテストが導入されています。選考の初期段階で行われるため、就活生のほぼ全員にとって避けては通れないものとなっています。



「WEBテスト＝SPI」と考えている就活生も多いかもしれませんが、種類はそれだけではありません。就活のWEBテストにはいくつか種類があります。その中でも多くの企業で利用され、WEBテストの代表格となっているのが以下の2つです。実施画面でどの種類のWEBテストなのかを判別できるので、そちらもあわせて確認しておきましょう。

テスト名	特徴
玉手箱	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本エス・エイチ・エル社が作成したWEBテスト</li> <li>● トップシェアを誇っており、大手や人気企業で導入されている</li> <li>● 同じ形式の問題が続くのが最大の特徴</li> <li>● 一問にかけられる時間が短いため解答スピードが重要となる</li> </ul> <p>▼ 「玉手箱」を見分ける基準は…？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 実施説明の画面に「計数」「言語」「パーソナリティ」などが書いてある</li> <li>● 実施説明の画面に「動作テスト:○分」と時間がかかっている</li> </ul>
TG-WEB	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヒューマネージ社が作成したWEBテスト</li> <li>● 有名企業の採用試験で導入されているケースが多い</li> <li>● 図形に関する問題が多く、他のテストに比べて難易度が高め</li> <li>● 性格テストが7種類以上と豊富な内容で構成されている</li> </ul> <p>▼ 「TG-WEB」の判断基準は…？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 実施説明の画面で科目名が表示されずに、「表紙」→「問題」の構成が表記されている</li> <li>● 受検の「開始(START)」ボタンがある</li> </ul>

その他「WEBテスト(SPIのWEBテスト版)」「Web-CAB」「CUBIC」「TAL」などの種類があります。多くの企業が前年実施したWEBテストを翌年に行っていることが分かっているため、志望先がどのようなWEBテストを使用しているのか、事前に把握しておくことが重要です。

## 「言語」と「非言語」の対策が突破のカギ！

玉手箱やTG-WEBをはじめ多くのWEBテストが「言語」「非言語」「性格」のパートから構成されています。

「言語」「非言語」については基本的な日本語力、計算能力を計測されるものですので、あらかじめ対策をしておくことができます。本資料は練習問題として力試しに使っていただくことができます。

また、「性格」については、自己分析をしておくことが対策となります。

## 出題範囲と制限時間

### <玉手箱の場合>

※企業によって組み合わせや問題数、制限時間は異なる場合があります。

	科目	設問数	制限時間
非言語	四則計算	50問	9分
	図表の読み取り	29問	15分 ※35分の場合もある
	表の空欄の推測	20問	20分 ※35分のタイプもある
言語	GAB形式の言語 (論理的に正しいかを判断する問題)	32問 (8長文×4問)	15分 ※25分のタイプもある
	IMAGES形式の言語 (趣旨かどうかを判断する問題)	32問 (8長文×4問)	10分
	趣旨把握 (趣旨を1つ選択する)	10問 (10長文)	12分
英語	GAB形式の英語	24問 (8長文×3問)	10分
	IMAGES形式の英語	24問 (8長文×3問)	10分
性格	性格(パーソナリティ)の本格版	68問	約20分
意欲	意欲(モチベーションリソース)の本格版	36問	約15分

## <TG-WEBの場合>

※企業によって組み合わせや問題数、制限時間は異なる場合があります

※計数問題と言語問題は従来型と新型の問題があります。

科目		設問数	制限時間
計数(従来型)		9問	18分
計数(新型)		36問	8分
言語(従来型)		12問	12分
言語(新型)		34問	7分
英語		10問	15分
性格	A8(コンピテンシー適性検査)	前半→26項目から3項目を選択 後半→156問	30分 ※15分のタイプもある
	CAM(ソーシャルパーソナリティ適性検査)	161問	20分
	CP(キャリアパーソナリティ適性検査)	125問	15分
	G9(コーピング適性検査)	60問	10分
	T4(エンゲージメント適性検査)	35問	10分
	Vision.web(ビジョンマッチングシステム)	54問	30分
	W8(社会性適性検査)	40問	10分

## 解けないと判断したら

制限時間内に確実に解答できる問題であれば、しっかり解答していきましょう。しかし、WEBテストを開始してみると、分からない問題や制限時間内で解答まで導けない問題が出てくることもあります。

もし出題された問題が解けないと判断したのであれば、適当な選択肢を選び次の問題に進むのがいいでしょう。

# WEBテスト 対策問題

## 【玉手箱編】

- ・非言語
- ・言語

# WEBテスト 対策問題

## 【非言語:玉手箱】

### 四則計算 [問1～問10]

---

□にあてはまる数字を求めなさい。

**【問1】** $(52 + \square) \div 9 = 11$

- A. 46
- B. 47
- C. 48
- D. 49
- E. 50

**【解答】**

※四則逆算の□は以後Xと置くと中学で学習した一次方程式の分野と同じになります。

以降□をXと表記し直します。

$$(52 + X) \div 9 = 11$$

$$52 + X = 99 \cdots \cdots \text{両辺に9をかけた}$$

$$X = 47$$

**解.B**

**【問2】** $1.3 \times \square = 3/4$

- A.  $4/3$
- B.  $9/4$
- C.  $18/31$
- D.  $26/15$
- E.  $15/26$

**【解答】**

$$1.3X = 3/4$$

$$13X/10 = 3/4$$

$$X = 3/4 \times 10/13$$

$$X = 15/26$$

**解.E**

**【問3】** $4/27 = 5/9 \div \square$

- A. 3.75
- B. 4.25
- C. 4.75
- D. 5.25
- E. 5.75

**【解答】**

$$4/27 = 5/9 \div X$$

$$4X/27 = 5/9$$

$$X = 5/9 \times 27/4 = 15/4 = 15 \div 4 = 3.75$$

**解.A**

【問4】 $\square \times 3 = \square + 32$  ( $\square$ には同じ数字が入る)

- A. 13
- B. 14
- C. 15
- D. 16
- E. 17

【解答】

$$3X = X + 32$$

$$2X = 32$$

$$X = 16$$

解.D

【問5】 $11/4 = \square\%$

- A. 0.0275
- B. 0.275
- C. 2.75
- D. 27.5
- E. 275

【解答】

$$11/4 = 11 \div 4 = 2.75 = 275\%$$

解.E

**【問6】290の□%=75.4**

A. 26

B. 27

C. 28

D. 29

E. 30

**【解答】**

290の100%=290

→つまり $290 \times 1 = 290$

290の50%=145

→つまり $290 \times 0.5 = 145$

よって求める値をXと置くと

$290X = 75.4$

$X = 0.26 = 26\%$

**解.A**

【問7】 $7/5 - 0.7 = 19/10 - \square$

- A. 1.1
- B. 1.2
- C. 1.3
- D. 1.4

【解答】

$$7/5 - 0.7 = 19/10 - X$$

$$1.4 - 0.7 = 1.9 - X$$

$$X = 1.2$$

解.B

【問8】 $6.7 - 2.2 = 9 \times 12.5 \times \square$

- A. 3.6%
- B. 4%
- C. 4.4%
- D. 4.8%
- E. 5.2%

【解答】

$$6.7 - 2.2 = 9 \times 12.5 \times X$$

$$4.5 = 9 \times 12.5X$$

$$1 = 2 \times 12.5X \cdots \cdots \text{両辺を4.5で割った}$$

$$1 = 25X$$

$$X = 1/25 = 4/100 = 0.04 = 4\%$$

解.B

**【問9】** $33 \times 9 = (13 \times \square - \square \div 1/2) \div 1/3$  ( $\square$ には同じ数字が入る)

- A. 9
- B. 11
- C. 13
- D. 14
- E. 15

**【解答】**

$$33 \times 9 = (13 \times X - X \div 1/2) \div 1/3$$

$$33 \times 9 = (13X - 2X) \times 3 \cdots \div \text{を} \times \text{に変換する}$$

$$11 \times 9 = 11X \cdots \text{両辺を} 3 \text{で割った}$$

$$X = 9$$

**解.A**

※ $33 \times 9$ を計算すると時間がかかります。短時間で解く必要があるため、あえて残して消していく手法もあります。

**【問10】** $1.9+5.7(\square+1.5)=3.8\times 9.8$

- A. 4.3
- B. 4.4
- C. 4.5
- D. 4.6
- E. 4.7

**【解答】**

$$1.9+5.7(X+1.5)=3.8\times 9.8$$

ここで、1.9と5.7と3.8はすべて1.9の倍数であるため両辺を1.9で割ると

$$1+3(X+1.5)=2\times 9.8$$

$$3X+5.5=19.6$$

$$3X=14.1$$

$$X=4.7$$

**解.E**

※分配法則や計算できそうなところはあえてやらない手法です。

## 空欄補充 [問11～問15]

---

【問11】以下の表は各農家の収穫量と収益状況を示した表である。

【各農家の収穫量と収益表】

	農家A	農家B	農家C	農家D	農家E	農家F
田の面積(ha)	6.5	5.5	4.3	7.2	11.2	21.3
収穫量(t)	470	398	311	521	810	?
収益(万円)	2870	2512	1991	3087	6102	9105

農家Fの収穫量は何tと推測できるか？

- 1419
- 1454
- 1497
- 1541
- 1589

**【解答】**

以下の表は各農家の収穫量と収益状況を示した表である。

【各農家の収穫量と収益表】

	農家A	農家B	農家C	農家D	農家E	農家F
田の面積(ha)	6.5	5.5	4.3	7.2	11.2	21.3
収穫量(t)	470	398	311	521	810	?
収益(万円)	2870	2512	1991	3087	6102	9105

農家Fの収穫量は何tと推測できるか？

- 1419
- 1454
- 1497
- 1541
- 1589

**【解答・解説】 1541**

(田の面積)と収穫量は比例していると推測できる。

よって

(収穫量)=(比例定数)×(田の面積)と置くことができ、農家A～Eの値を代入してみると比例定数はどれも約72.3となる。

よって、 $21.3 \times 72.3 \div 1540$ より一番近い1541と推測できる。

※収益についてはブランド米によって単価が異なるため、今回の問題ではばらつきがある。

【問12】以下の表はピザの宅配車の走行距離と所要時間の関係表である。

【走行距離と所要時間】

	家庭A	家庭B	家庭C	家庭D	家庭E
走行距離(m)	3500	2800	1500	2000	?
所要時間(分)	5.8	4.7	2.5	3.3	7.5

家庭Eの走行距離は何mと推測できるか？

- 4400
- 4500
- 4600
- 4700
- 4800

**【解答】**

以下の表はピザの宅配車の走行距離と所要時間の関係表である。

【走行距離と所要時間】

	家庭A	家庭B	家庭C	家庭D	家庭E
走行距離(m)	3500	2800	1500	2000	?
所要時間(分)	5.8	4.7	2.5	3.3	7.5

家庭Eの走行距離は何mと推測できるか？

- 4400
- 4500
- 4600
- 4700
- 4800

**【解答・解説】 4500**

(走行距離)=(所要時間)×(速さ)と考えられる。

各家庭への宅配の速さを求めると約600m/分となる。

したがって、

$$7.5\text{分} \times 600\text{m/分} = 4500\text{m}$$

※実際には家庭の滞在時間や時間帯による交通量などにも影響される。

【問13】以下の表はとあるコンビニのコーヒー系飲料の売上の表である

【各月のコーヒー,カフェラテの売上】

	1,2月	3,4月	5,6月	7,8月	9,10月	11,12月
コーヒー	255	242	190	37	110	261
カフェラテ	187	170	155	19	140	184
アイスコーヒー	38	51	103	256	183	32
アイスカフェラテ	29	46	61	197	76	?

11,12月のアイスカフェラテの売上数はいくつと推測できるか？

- 24
- 26
- 28
- 30
- 32

**【解答】**

以下の表はとあるコンビニのコーヒー系飲料の売上の表である

【各月のコーヒー,カフェラテの売上】

	1,2月	3,4月	5,6月	7,8月	9,10月	11,12月
コーヒー	255	242	190	37	110	261
カフェラテ	187	170	155	19	140	184
アイスコーヒー	38	51	103	256	183	32
アイスカフェラテ	29	46	61	197	76	?

11,12月のアイスカフェラテの売上数はいくつと推測できるか？

- 24
- 26
- 28
- 30
- 32

**【解答・解説】 32**

カフェラテとアイスカフェラテの合計数に注目するとすべて216と一定である。  
よって  
 $216 - 184 = 32$ となる。

【問14】以下の表はとある中学受験塾の3月期の給料表である。

【ボーナスの推定】

	講師A	講師B	講師C	講師D	講師E
年齢(歳)	28	32	30	26	38
雇用期間	3	4	3	2	8
基本給(万円)	26.5	27	26.5	26	29
ボーナス(万円)	16	14	14.4	8.5	?
Aランク中学合格人数	20	15	10	10	30
Bランク中学合格人数	10	15	18	5	50
Cランク中学合格人数	30	20	40	20	40

講師Eのボーナスは何万円と推測できるか？

- 33
- 34
- 35
- 36
- 37

**【解答】**

以下の表はとある中学受験塾の3月期の給料表である。

【ボーナスの推定】

	講師A	講師B	講師C	講師D	講師E
年齢(歳)	28	32	30	26	38
雇用期間	3	4	3	2	8
基本給(万円)	26.5	27	26.5	26	29
ボーナス(万円)	16	14	14.4	8.5	?
Aランク中学合格人数	20	15	10	10	30
Bランク中学合格人数	10	15	18	5	50
Cランク中学合格人数	30	20	40	20	40

講師Eのボーナスは何万円と推測できるか？

**【解答・解説】 34**

- 33
- 34
- 35
- 36
- 37

ボーナスの額は中学合格人数に影響していると考えられる。

Aランク中学合格者は1名X万円

Bランク中学合格者は1名Y万円

Cランク中学合格者は1名Z万円

とする。

※難関中学への合格報酬は高いと考えられるため

$X > Y > Z$ と推測できる。

講師Aは $20X + 10Y + 30Z = 16 \cdots (a)$ と置き、

講師B,C,Dも立式でき、それぞれ(b)、(c)、(d)とすると

連立方程式が作れ、これを解くとX,Y,Zが算出される。

$2 \times (d) - (a)$ より

$10Z = 1 \quad Z = 0.1$

これを(a),(b)に代入して整理すると

$20X + 10Y = 13 \cdots (a')$

$15X + 15Y = 12 \cdots (b')$

$3 \times (a') - 2 \times (b')$ より

$30X = 15$

$X = 0.5$  したがって $Y = 0.3$

よって講師Eのボーナス額は

$30 \times 0.5 + 50 \times 0.3 + 40 \times 0.1 = 15 + 15 + 4 = 34$ 万円

【問15】以下の表はとある文房具屋がセット商品の価格を示している。

【文房具セット価格表】

	Aセット	Bセット	Cセット	Dセット	Eセット
ボールペン	15	10	18	10	14
鉛筆	8	8	8	12	8
消しゴム	7	6	7	10	8
ノート	11	10	11	16	12
マーカーペン	7	15	10	15	14
価格(円)	2570	2680	2900	3440	?

Eセットの価格は何円と推測できるか？

- 3020
- 3030
- 3040
- 3050
- 3060

**【解答】**

以下の表はとある文房具屋がセット商品の価格を示している。

【文房具セット価格表】

	Aセット	Bセット	Cセット	Dセット	Eセット
ボールペン	15	10	18	10	14
鉛筆	8	8	8	12	8
消しゴム	7	6	7	10	8
ノート	11	10	11	16	12
マーカーペン	7	15	10	15	14
価格(円)	2570	2680	2900	3440	?

Eセットの価格は何円と推測できるか？

- 3020
- 3030
- 3040
- 3050
- 3060

**【解答・解説】 3060**

ボールペン、鉛筆、消しゴム、ノート、マーカーペンの単価をそれぞれ  $a, b, c, d, e$  とすると

Aセットは

$$15a + 8b + 7c + 11d + 7e = 2570 \cdots (a)$$

と置け、B~Dセットでも表記でき、それぞれ  $(b)(c)(d)$  とする。

連立方程式を解けばよいが、非常に複雑であるため工夫する。

$(c) - (a)$  をすると

$$3a + 3e = 330$$

$$a + e = 110 \cdots (f)$$

$(d) - (b)$  をすると

$$4b + 4c + 6d = 760 \cdots (g)$$

Eセットは

$$14a + 14e + 8b + 8c + 12d$$

$$= 14(f) + 2(g)$$

$$= 14 \times 110 + 2 \times 760$$

$$= 3060$$

## 図表の読み取り [問16～問20]

【問16】以下の表を見て問に答えなさい。

【各国の男女別の識字率と人口】

	男性(%)	女性(%)	男性人口(万人)	女性人口(万人)
A国	68.3	43.2	891	901
B国	99.8	99.7	1234	1261
C国	81.3	65.3	451	461
D国	43.1	9.1	4128	4217
E国	78.3	43.1	5413	5514
F国	77.2	65.3	6415	6613

B国の読み書きができる男性の人口はD国のその何倍か？

- 0.69倍
- 0.73倍
- 0.98倍
- 1.44倍
- 3.35倍

**【解答】**

以下の表を見て問に答えなさい。

【各国の男女別の識字率と人口】

	男性(%)	女性(%)	男性人口(万人)	女性人口(万人)
A国	68.3	43.2	891	901
B国	99.8	99.7	1234	1261
C国	81.3	65.3	451	461
D国	43.1	9.1	4128	4217
E国	78.3	43.1	5413	5514
F国	77.2	65.3	6415	6613

B国の読み書きができる男性の人口はD国のその何倍か？

- 0.69倍
- 0.73倍
- 0.98倍
- 1.44倍
- 3.35倍

**【解答・解説】・・・0.69**

B国とD国の読み書きができる男性人口はそれぞれ

$$1234 \times 0.998 \div 1232$$

$$4128 \times 0.431 \div 1779$$

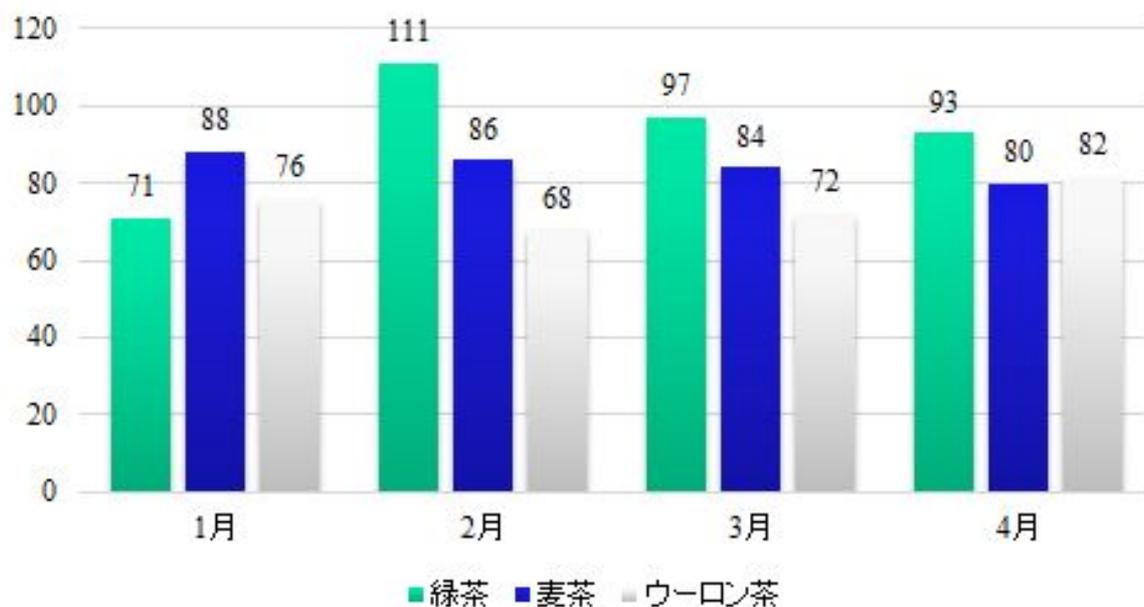
よって求める値をXと置くと

$$1232 = 1779X$$

$$X \div 0.69 \text{倍}$$

【問17】以下の表を見て問に答えなさい。

【自動販売機のお茶の売上数】



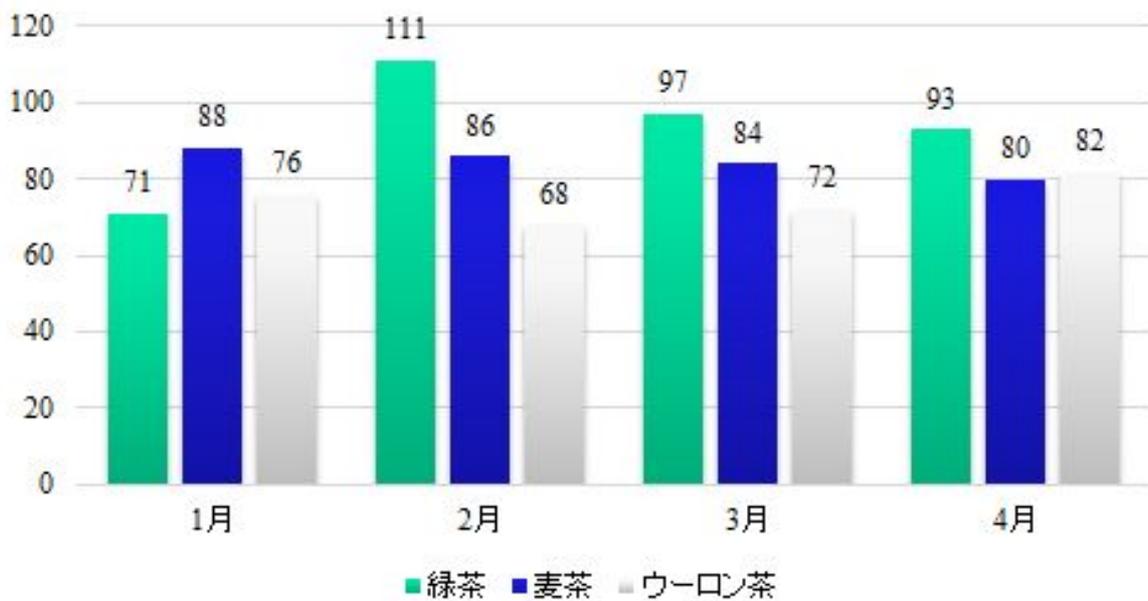
2月の緑茶の売上数は3つのお茶(緑茶,麦茶,ウーロン茶)全体の売上数の何%になるか？

- 33.5%
- 35.3%
- 37.4%
- 39.4%
- 41.9%

**【解答】**

以下の表を見て問に答えなさい。

【自動販売機のお茶の売上数】



2月の緑茶の売上数は3つのお茶(緑茶,麦茶,ウーロン茶)全体の売上数の何%になるか？

- 33.5%
- 35.3%
- 37.4%
- 39.4%
- 41.9%

**【解答・解説】… 41.9%**

$$111 \div (111 + 86 + 68) \doteq 0.419 = 41.9\%$$

【問18】以下の表を見て問に答えなさい。

【2016年度の各国の税収】

国名	費用(億\$)	前年度比(%)
A国	9871	12.2
B国	8143	3.4
C国	4317	-2.5
D国	8714	11.3
E国	3287	8.3
F国	4598	-11.3
G国	776	12.5

2015年度のF国の税収は何億\$であるか？

- 5003億\$
- 5064億\$
- 5117億\$
- 5184億\$
- 表からではわからない

**【解答】**

以下の表を見て問に答えなさい。

【2016年度の各国の税収】

国名	費用(億\$)	前年度比(%)
A国	9871	12.2
B国	8143	3.4
C国	4317	-2.5
D国	8714	11.3
E国	3287	8.3
F国	4598	-11.3
G国	776	12.5

2015年度のF国の税収は何億\$であるか？

- 5003億\$
- 5064億\$
- 5117億\$
- 5184億\$
- 表からではわからない

**【解答・解説】 5184**

前年度比が-11.3%となっているので

2015年の88.7%(=0.887倍)が2016年度の税収となるので

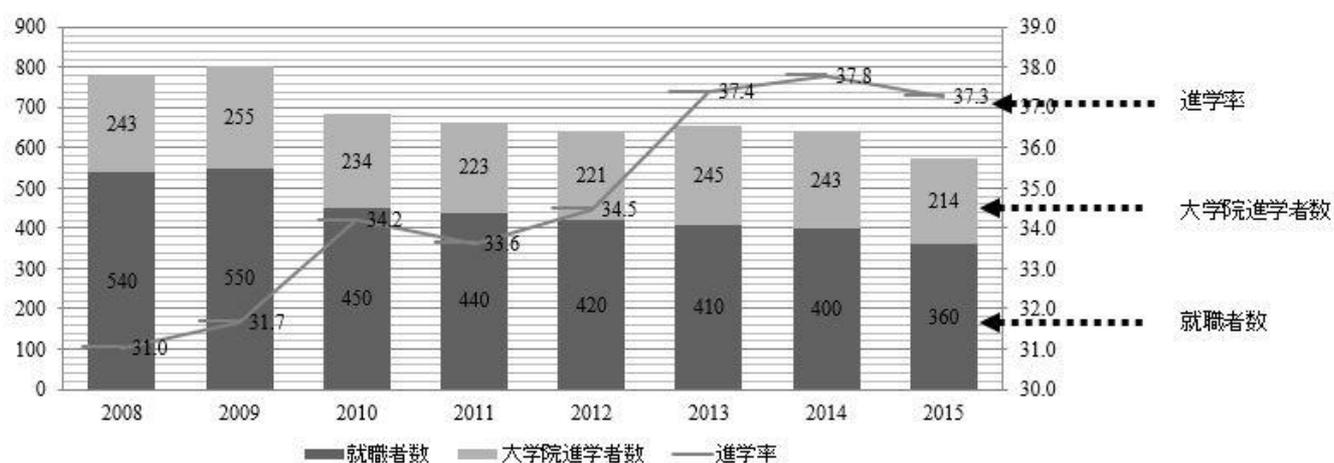
$$X \times 0.887 = 4598$$

$$X \div 0.887 = 5184$$

【問19】以下の表を見て問に答えなさい。

【2016年度の各国の税収】

A大学の就職者数と進学者数



以下の記述のうち、間違っている選択肢を選びなさい。

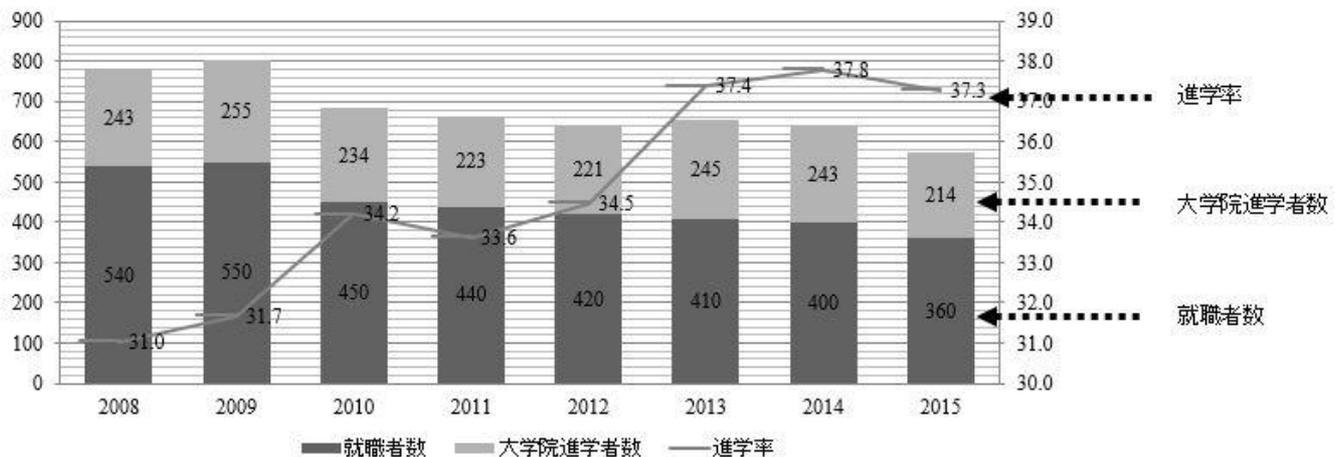
- 図表より2014年度の大学院進学率が一番高い。
- 2012年度と2015年度の就職者数の比は7:6である。
- 2013年度の進学率37.4は245と410の数字から導きだすことが可能である。
- 2010年から2011年にかけて進学率は0.6%減である。
- 2008年から2009年にかけて大学院進学者数は0.7%増である。

**【解答】**

以下の表を見て問に答えなさい。

【2016年度の各国の税収】

**A大学の就職者数と進学者数**



以下の記述のうち、間違っている選択肢を選びなさい。

- 図表より2014年度の大学院進学率が一番高い。
- 2012年度と2015年度の就職者数の比は7:6である。
- 2013年度の進学率37.4は245と410の数字から導きだすことが可能である。
- 2010年から2011年にかけて進学率は0.6%減である。
- 2008年から2009年にかけて大学院進学者数は0.7%増である。

**【解答・解説】 上から5番目の選択肢**

選択肢を上から順に①～⑤とし検証する。

①図表の折れ線グラフより、2014年度の進学率は37.8%と一番高い……○

②就職者数の比は420:360より両辺を60で割ると7:6となる……○

③ $245 / (245 + 410) \div 0.374 = 37.4\%$ ……○

④ $34.2\% - 33.6\% = 0.6\%$ ……○

⑤何倍になったのかを求めると

$$255 \div 243 = 1.049 \text{ 倍}$$

よって104.9%になっているので4.9%増である……×

※④は進学率のみを見ており、⑤は進学者数を対象としている。

【問20】以下の表を見て問に答えなさい。

【X国の振り込め詐欺の認知件数と被害総額】

年度	2012	2013	2014	2015	2016
認知件数	16033	15284	14700	14193	13021
オレオレ詐欺	5541	5651	5421	5111	4761
架空請求詐欺	2465	2541	3414	3541	3651
融資保証金詐欺	7751	6751	5414	4987	3998
還付金等詐欺	276	341	451	554	611
被害総額(億円)	287	298	310	305	299
検挙件数(件)	1312	1563	1876	2298	2410
検挙人員(人)	810	821	910	987	1109

各年度の振り込め詐欺の融資保証金詐欺の認知件数の減少率が最も小さかった区間はどの区間になるか？

- 2012～2013年区間
- 2013～2014年区間
- 2014～2015年区間
- 2015～2016年区間
- 表からではわからない

**【解答】**

以下の表を見て問に答えなさい。

【X国の振り込め詐欺の認知件数と被害総額】

年度	2012	2013	2014	2015	2016
認知件数	16033	15284	14700	14193	13021
オレオレ詐欺	5541	5651	5421	5111	4761
架空請求詐欺	2465	2541	3414	3541	3651
融資保証金詐欺	7751	6751	5414	4987	3998
還付金等詐欺	276	341	451	554	611
被害総額(億円)	287	298	310	305	299
検挙件数(件)	1312	1563	1876	2298	2410
検挙人員(人)	810	821	910	987	1109

各年度の振り込め詐欺の融資保証金詐欺の認知件数の減少率が最も小さかった区間はどの区間になるか？

- 2012～2013年区間
- 2013～2014年区間
- 2014～2015年区間
- 2015～2016年区間
- 表からではわからない

**【解答・解説】 2014～2015年区間**

それぞれの区間が何倍されたかを求めると

2012～2013年区間・・・ $6751 \div 7751 = 0.847$ 倍(15.3%減)

2013～2014年区間・・・ $5414 \div 6751 = 0.802$ 倍(19.8%減)

2014～2015年区間・・・ $4987 \div 5414 = 0.921$ 倍(7.9%減)

2015～2016年区間・・・ $3998 \div 4987 = 0.802$ 倍(19.8%減)

よって0.921倍(92.1%→7.9%減)となっている

2014～2015年区間が最も減少率が小さい。

# WEBテスト 対策問題

## 【言語：玉手箱】

### GAB型 [問21～24]

---

#### <問題文(定形)>

以下の本文を読んで、設問文1つ1つについてA・B・Cのいずれに当てはまるかクリックして答えなさい。

- A 文脈の論理から明らかに正しい。または正しい内容を含んでいる。
- B 文脈の論理から明らかに間違っている。または間違った内容を含んでいる。
- C 本文の内容だけからでは、設問分は論理的に導けない。



## 【問21】本文1

日本では戦時中に「新聞紙法」「出版法」といった法律が制定され、厳しい報道統制が行われていた時期が存在する。国家によるメディアの支配が、国を間違った方向に暴走させてしまったという反省を踏まえて、報道表現に関する詳細な禁則を定めた法律は、今なお作られていない。

昨今のマスメディア上の表現の秩序は、その担い手たちが自ら社会的責任を自覚し、倫理向上を図るために、業界で自主的に定めた綱領や基準を守ることによって保たれている。たとえば、放送業界では全18章143条から成る「日本民間放送連盟放送基準」が遵守されている。そこには「性に関する事柄は視聴者に困惑・嫌悪の感を抱かせないように注意する」「人種・性別・職業・境遇・信条などによって取り扱いを差別しない」といった規定が盛り込まれており、これに基づいて各局は独自に、不適切用語についての対処法を明記したガイドラインを用意している。同様に、出版社や新聞社などでも「出版倫理綱領」や「雑誌編集倫理綱領」「出版物取次倫理綱領」といった各媒体によって基本的な規定があり、それらに準拠したNGワードに対しての書き換えが、ハンドブックのような形でマニュアル化されている。

しかし、こうしたマニュアルの中で不適切とされる言葉の言い換えは指導されているが、「なぜその言い換えが必要なのか」という詳細な説明はされていないのが現状だ。これらはあくまで苦情を生まないための問題回避策にすぎない。本来、メディアの総力を上げて取り組むべきは、長年にわたって築き上げられた、不当な差別意識の解消であるはず。影響力の強いマスコミならなおさらだ。その背景を鑑みず、機械的に差別用語を言い換えることは「臭いものにふたをする」だけであって、差別の根本的解決にはならない。差別用語の言い換えがマニュアル化されている事実は、「差別問題への論議自体を避けている」とも受け取れる。表面上の表現や言葉だけを綺麗にしても、タブーとされた言葉が本当に消えることはなく、現実の社会における問題の解決は成し遂げられないだろう。

問1 「新聞紙法」や「出版法」などの昔の法律では、差別表現に対する規制は設けられていなかった。

問2 「日本民間放送連盟放送基準」は法律の規定に基づいて作られている。

問3 「出版倫理綱領」や「雑誌編集倫理綱領」「出版物取次倫理綱領」といった各メディアで設けられている規定では、人権擁護団体の訴えをもとに、差別表現の言い換えのルールを検討している。

問4 マスコミの差別用語に関する自主規制は、差別問題の根本的な解決につながらない。

## 【本文1 解答・解説】

問1 「新聞紙法」や「出版法」などの昔の法律では、差別表現に対する規制は設けられていなかった。

### 【解答】C

本文中に「新聞紙法」や「出版法」の内容について記述がありません。ですから、正しいとも間違っているとも判断できません。

問2 「日本民間放送連盟放送基準」は法律の規定に基づいて作られている。

### 【解答】B

本文中に『報道表現に関する詳細な禁則を定めた法律は、今なお作られていない』という記述があります。設問文はこの内容に合致しません。

問3 「出版倫理綱領」や「雑誌編集倫理綱領」「出版物取次倫理綱領」といった各メディアで設けられている規定では、人権擁護団体の訴えをもとに、差別表現の言い換えのルールを検討している。

### 【解答】C

本文中に「人権擁護団体」についての記述はありません。ですから、正しいとも間違っているとも判断できません。

問4 マスコミの差別用語に関する自主規制は、差別問題の根本的な解決につながらない。

### 【解答】A

本文中に『本来、メディアの総力を上げて取り組むべきは、長年にわたって築き上げられた、不当な差別意識の解消であるはず。影響力の強いマスコミならなおさらだ。その背景を鑑みず、機械的に差別用語を言い換えることは「臭いものにふたをする」だけであって、差別の根本的解決にはならない』という記述があることから、この設問文は本文の内容と合致しています。

## 【問22】本文2

インターネットが一般化する前までは、大きな賞でもとってどこかの媒体に掲載でもされない限り、自分の作品を大勢の人の目に触れさせることは不可能でした。それが今では、女子高生が携帯で書いた小説や、匿名の人間が描いたマンガがウェブ上で多くの人に読まれ、話題を呼んで書籍化などという話も、珍しくありません。近年では、YouTubeで動画を配信することでお金を稼ぐ「YouTuber」と呼ばれる職業も出てきました。個人が自分の発信力やコンテンツ力を育てることで、有名になり、好きなことをして生計を立てられる……そんな土壌が生まれつつあることは、素敵なことだと思います。

しかし、創作発表の敷居が低くなったからと言って、プロへの門戸が拡大したわけではありません。もちろん、活躍できるステージが増えれば、その分プロの席は増えているとも考えられます。ただ、やはりどんな世界でも“それで生活できるレベルのプロ”になれる人間は、ほんの一握りです。本職を別に持っているアマチュアがちょっと努力したところで、それ一本で戦っているプロの仕事に勝てるはずはありません。片手間で作ったものでプロデビューしてしまうような人間もいますが、それは単に、その人に元から才能があっただけの話でしょう。

クリエイティブの世界で名を挙げるために、最も重要なファクターは才能です。その一方で、時には弛まぬ積日の努力が、才能に肉薄し、凌駕する瞬間も、確かに存在します。ただし、凡人がプロとして生業を持ち、才能のある者たちと肩を並べるには、膨大な時間が必要です。アマチュアとして創作を楽しむこと、その延長線上でネット上に発信してみることは、決して悪いことではありません。もしその先に「プロになる」という夢を見ているのならば、一度自分の心を整理してみてください。その夢を追うには、人生そのものを投資する覚悟が必要です。その覚悟がないままに、生半可に追いかけてしまうと、それは単なる時間の浪費になってしまうかもしれません。

問1 クリエイティブの世界において才能は絶対的な優位性であり、才能を持つものしかプロにはなれない。

問2 個人が好きなことを発信して、それが仕事になる可能性を生んだことは、インターネットが世界に与えた素晴らしい変化だ。

問3 創作発表の敷居が下がったことで、プロの書き手を目指す人の母数が増え、競争率が上がってしまったため、プロへの門戸が拡大したとは言い難い。

問4 何かのプロを目指すのならば、人生を懸ける覚悟が必要だ。

## 【本文2 解答・解説】

問1 クリエイティブの世界において才能は絶対的な優位性であり、才能を持つものしかプロにはなれない。

### 【解答】B

本文中に『時には弛まぬ積日の努力が、才能に肉薄し、凌駕する瞬間も、確かに存在します』という記述があります。設問文はこの内容に合致しません。

問2 個人が好きなことを発信して、それが仕事になる可能性を生んだことは、インターネットが世界に与えた素晴らしい変化だ。

### 【解答】A

本文中に『個人が自分の発信力やコンテンツ力を育てることで、有名になり、好きなことをして生計を立てられる……そんな土壌が生まれつつあることは、素敵なことだと思います』という記述があることから、この設問文は本文の内容と合致しています。

問3 創作発表の敷居が下がったことで、プロの書き手を目指す人の母数が増え、競争率が上がってしまったため、プロへの門戸が拡大したとは言い難い。

### 【解答】C

本文中に「創作発表の敷居が低くなったからと言って、プロへの門戸が拡大したわけではありません」という記述はありますが、「プロの書き手を目指す人の母数が増え、競争率が上がってしまった」という言及はありません。ですから、正しいとも間違っているとも判断できません。

問4 何かのプロを目指すのならば、人生を懸ける覚悟が必要だ。

### 【解答】A

本文中に『もしその先に「プロになる」という夢を見ているのならば、一度自分の心を整理してみてください。その夢を追うには、人生そのものを投資する覚悟が必要です』という記述があることから、この設問文は本文の内容と合致しています。

### 【問23】本文3

アフォーダンスとは「動物と物の間に存在する行為についての関係性そのもの」を指し示した、生体光学の規定的概念を成している考え方である。しかし、今日では正確な意味とは少しずれた、「人と物との関係性をユーザーに伝達すること」という意味で、主に視覚デザインの範疇において誤用されることも増えている。

例えば、あなたの目の前に扉があるとする。このとき、あなたがその扉を押して開けることが可能ならば、「そのドアとあなたの間には“押して開ける”というアフォーダンスが存在する」ということが言える。ここで問題になっているのは、「その行為がその人にとって可能かどうか」という点のみである。「その扉が“押して開けられること”を示唆する記号を持っているかどうか」、「その人がその扉を“押して開けられる”という認識を持てるかどうか」などは、考慮する必要がない。これが本来の定義上のアフォーダンスである。

一方で、後述の誤用的なアフォーダンスは、扉が持つ示唆性や人の認識にも関わってくる。この文脈において「その扉とあなたの間には“押して開ける”というアフォーダンスが存在する」と言うと、「あなたがその扉を見て“この扉は押して開けるものだ”と認識できる」という解釈になる。

アフォーダンスの誤用を自らの著書や講演活動によって浸透させてしまった、認知科学の権威であるドナルド・ノーマン氏は、後年に解釈の誤りを認めており、自らが提唱していた誤用的なアフォーダンスは「本来のアフォーダンス」ではなく、「認知されたアフォーダンス」であると再定義している。しかし、この事実はあまりにも知られていない。

問1 ある扉が見た目で「押して開けるものだ」と判断できて、かつそれが実際に可能だった場合、私とその扉の間には“押して開ける”という「本来のアフォーダンス」と「認知されたアフォーダンス」の両方が存在すると言える。

問2 ドナルド・ノーマン氏は自らの講演活動を通して、「人と物との関係性をユーザーに伝達すること」という、本来の意味とは異なる解釈のアフォーダンスを、世間に浸透させてしまった。

問3 「認知されたアフォーダンス」においては、物の持つ示唆性よりも、行為対象者の認識の方が優先される。

問4 誤用的ではあるものの、現在でもデザインの範疇でよく使われる「認知されたアフォーダンス」という言葉は、もともと生体光学の用語であり、後に認知科学の権威であるドナルド・ノーマン氏が好んで用いた。

### 【本文3 解答・解説】

問1 ある扉が見た目で「押して開けるものだ」と判断できて、かつそれが実際に可能だった場合、私とその扉の間には“押して開ける”という「本来のアフォーダンス」と「認知されたアフォーダンス」の両方が存在すると言える。

#### 【解答】A

本文中の説明より、“押して開ける”ことが可能であれば、その時点で「本来のアフォーダンス」は成立します。加えて、“見た目で「押して開けるものだ」と判断できる”のならば、そこには「認知されたアフォーダンス」も成立しています。よって、この設問文は本文の内容と合致しています。

問2 ドナルド・ノーマン氏は自らの講演活動を通して、「人と物との関係性をユーザーに伝達すること」という、本来の意味とは異なる解釈のアフォーダンスを、世間に浸透させてしまった。

#### 【解答】A

本文中に『ドナルド・ノーマン氏は、後年に解釈の誤りを認めており、自らが提唱していた誤用的なアフォーダンスは「本来のアフォーダンス」ではなく、「認知されたアフォーダンス」であると再定義している』という記述があることから、この設問文は本文の内容と合致しています。

問3 「認知されたアフォーダンス」においては、物の持つ示唆性よりも、行為対象者の認識の方が優先される。

#### 【解答】C

「認知されたアフォーダンス」について、本文中に「物の持つ示唆性と、行為対象者の認識とでは、どちらが優先されるか」といった言及はありません。ですから、正しいとも間違っているとも判断できません。

問4 誤用的ではあるものの、現在でもデザインの範疇でよく使われる「認知されたアフォーダンス」という言葉は、もともと生体光学の用語であり、後に認知科学の権威であるドナルド・ノーマン氏が好んで用いた。

#### 【解答】B

本文の序文より、生体光学で用いられるアフォーダンスは「認知されたアフォーダンス」ではなく、「本来のアフォーダンス」です。よって、この設問文は誤りです。

#### 【問24】本文4

ネットマーケティングにおける「リード」という言葉は、資料請求をしてもらう場合や、商談を持ちかける際のきっかけとなる、見込み客の連絡先情報のことを指す。このリードを獲得することを目的としたWebサイトを「リード獲得サイト」という。

リードを獲得するためには、一回でも多くのアクセス数を確保することが重要だ。私たちが普段ネットでぼんやりと商品を眺めている時、どのようなサイトにブックマークをつけ、どのようなサイトの情報をSMSなどに流しているだろうか。それは、サイトのデザインがきれいで興味を惹かれたり、そこに興味のあるコンテンツが豊富にあったりした時だろう。

リード獲得サイトは、こうした興味・関心はありながら、それを購買するまでには至っていないユーザーが「繰り返し訪れよう」と思えるようなデザインにする必要がある。そして、彼らが再度サイトに訪問した際に、その購買意欲に応じて適当な情報を提供し、時にはコミュニケーションを取りながら、信頼関係を深めていく。こうした丁寧な対応の積み重ねが、最終的に顧客を惹きつけるのだ。ネットユーザーに対して、リード獲得サイトが高い訴求力を発揮するために必要とされる要素は、このようなWebサイトにおける「接客力」だと言っても過言ではない。

このようなリード獲得サイトにおける接客力向上のためのプロセスは、「リードナーチャリング」と呼ばれている。サイトのコンテンツ力と段階別対応力を高めることで、顧客の潜在的欲求を育てて顕在的欲求に成長させ、最終的にリード情報登録という行動によって自社のコンテンツの購買可能性を飛躍的に向上させるのが、リードナーチャリングの一連の流れである。

問1 リード獲得サイトにおいて重要なのは、言わば「接客力」であるものの、多くのそれらはアクセス数の変動に気を取られすぎている傾向にある。

問2 リードナーチャリングでは、顧客の購買意欲に合わせて段階的に情報を提供するような、対応のきめ細やかさが求められる。

問3 リード獲得サイトにおける「接客力」は、サイト内のコンテンツのクオリティが高ければ、自然と培われていく。

問4 顧客の潜在的欲求を知るためには、彼らがどんなサイトをよく訪問し、どんな情報をSMSに流しているのか、分析するとよい。

#### 【本文4 解答・解説】

問1 リード獲得サイトにおいて重要なのは、言わば「接客力」であるものの、多くのそれらはアクセス数の変動に気を取られすぎている傾向にある。

#### 【解答】C

本文中に「多くのそれらはアクセス数の変動に気を取られすぎている傾向にある」といった、リード獲得サイトの現状についての言及はありません。ですから、正しいとも間違っているとも判断できません。

問2 リードナーチャリングでは、顧客の購買意欲に合わせて段階的に情報を提供するような、対応のきめ細やかさが求められる。

#### 【解答】A

本文中に『サイトのコンテンツ力と段階別対応力を高めることで、顧客の潜在的欲求を育てて顕在的欲求に成長させ、最終的にリード情報登録という行動によって自社のコンテンツの購買可能性を飛躍的に向上させるのが、リードナーチャリングの一連の流れである』『丁寧な対応の積み重ねが、最終的に顧客を惹きつける』という記述があることから、この設問文は本文の内容と合致していません。

問3 リード獲得サイトにおける「接客力」は、サイト内のコンテンツのクオリティが高ければ、自然と培われていく。

#### 【解答】B

本文中では、サイト内のコンテンツやデザインに加えて『彼らが再度サイトに訪問した際に、その購買意欲に応じて適当な情報を提供し、時にはコミュニケーションを取りながら、信頼関係を深めていく』ことが、『最終的に顧客を惹きつける』とし、このような『丁寧な対応の積み重ね』が『Webサイトにおける「接客力」』だと言及しています。よって、設問文は本文に合致しません。

問4 顧客の潜在的欲求を知るためには、彼らがどんなサイトをよく訪問し、どんな情報をSMSに流しているのか、分析するとよい。

#### 【解答】C

本文中に「顧客の潜在的欲求」を知るための方法についての言及はありません。ですから、正しいとも間違っているとも判断できません。

## IMAGES型 [問25～問26]

### <問題文(定形)>

次の文章を読み、問題についてそれぞれA、B、Cのいずれであるか判断してクリックしなさい。  
なお問題には、AとCに該当するものが必ず1つ以上含まれています。

- A 筆者が一番訴えたいこと(趣旨)が述べられている。
- B 長文に書かれているが、一番訴えたいことではない。
- C この長文とは関係ないことが書かれている。



## 【問25】

### ・自己分析の重要性

就活で最も大切なことは自己分析だと断言できる。まずは、おもむろに仕事を探し始めるのではなく、「なぜ自分は就活をするのか？」「どんな仕事をしたいのか？」という根本的な問いに対して、自分なりの答えを言葉にすることが先決だ。ここが言語化できていないと、どんなに面接で聞こえのよい言葉を並べても、面接官に芯のなさを見抜かれてしまう。ただし、その逆もしかり。自身の原点を掘り下げて、最終的に導き出された言葉には、絶対的な説得力が宿る。時間をかけて自分と向き合い、これから進みたいと思える道の延長線上にいくつかの職業や会社を見出だせたら、それだけでも就活は貴方の人生にとって意味のある体験となるだろう。

自己分析の方法がわからなければ、まずは「モチベーショングラフ」を作ってみるといい。横軸を時間、縦軸を充実度として、生まれた時からこれまでの人生の浮き沈みを、一本の線で表してみるのだ。気持ちが上がったポイント、下がったポイントを可視化することで見えてくるのが、自分の中のプライオリティ。自分が何をもって「楽しい、充実している、成功している」と判断しているのか把握できると、長期的な人生の目標も立てやすくなるし、会社選びの軸も作りやすくなる。

問1 時間をかけて自己分析をすることは、人生の進路を定める上で、とても重要な行為である。

問2 モチベーショングラフを作ると、自分の価値観を客観的に理解しやすくなる。

問3 自己分析がしっかりできていないと、面接官に考えの薄っぺらさを見抜かれてしまう。

問4 面接で話す志望動機に説得力を持たせるには、モチベーショングラフを書いて、自分の過去を整理するとよい。

## 【問25 解答・解説】

本文の内容は

「自己分析は就活の中で最も重要な要素であり、自己分析によってやりたい仕事や行きたい会社が見つかることは、人生にとって大きな意味を持つ」というものです。

問1 時間をかけて自己分析をすることは、人生の進路を定める上で、とても重要な行為である。

### 【解答】A

主に第1段落に書かれた筆者の趣旨と一致します。

問2 モチベーショングラフを作ると、自分の価値観の客観的に理解しやすくなる。

### 【解答】B

第2段落の『気持ちが上がったポイント、下がったポイントを可視化することで(中略)自分が何をもって「楽しい、充実している、成功している」と判断しているのか把握できる』という記述に合致しますが、本文の趣旨ではありません。

問3 自己分析がしっかりできていないと、面接官に考えの薄っぺらさを見抜かれてしまう。

### 【正解】B

第2段落の『ここ(自己分析)が言語化できていないと、どんなに面接で聞こえのよい言葉を並べても、面接官に芯のなさを見抜かれてしまう』という記述に合致しますが、本文の趣旨ではありません。

問4 面接で話す志望動機に説得力を持たせるには、モチベーショングラフを書いて、自分の過去を整理するとよい。

### 【正解】C

本文中に「面接で話す志望動機」についての言及はありません。

## 【問26】

### ・応答態度とは？

テストセンターの性格診断は、「内省性」「持続性」「気分性」など13の要素で総合的に診断されます。これらの要素は回答の“内容”を診断するための基準ですが、実はここにもうひとつ、回答の“仕方”を診断する要素が存在します。それが「応答態度」です。

応答態度は「自分を必要以上によく見せようとしていないかどうか」を判断する尺度で、「ライスケール」や「信頼係数」と呼ばれることもあります。たとえば、「ウソをついたことがないか」「約束を破ったことがないか」という設問があったとき、これに「はい」と答えると応答態度が悪く評価されます。なぜなら、「ウソをついたことがない」「約束を破ったことがない」というのは、現実的に考えてあり得ないことだからです。要するに、「自分をよく見せるために、明らかなウソをついていないかどうか」という側面をチェックされるわけですね。

また、応答態度は一つひとつの質問に対しての回答の仕方だけではなく、全体を通して整合性のある回答がなされているかもチェックされます。たとえば、「行動する前に念入りに準備をする」という設問と、「何事もやってみてから考える方だ」という設問の両方に「はい」と答えている場合、すべての回答の信ぴょう性を疑われてしまうのです。大事なものは、回答に一貫性を持たせることです。

なお、この応答態度の回答で持つべきスタンスは、テストセンター受検の時だけではなく、リアルな面接の場でも意識できるといいでしょう。何が言いたいかという「エントリーシートの内容と面接での発言が食い違わないように気をつけよう」ということです。

問1 応答態度で評価される「発言の一貫性」は、エントリーシートと面接でも意識すべき観点だ。

問2 どんなに能力が高くても、発言に一貫性のない人間は会社から評価されにくい。

問3 ウソをついたことがないと言う人間より、約束を破ったことがないと言う人間の方が信ぴょう性に欠ける。

問4 応答態度とは、性格診断の回答の内容ではなく、回答の仕方を評価する尺度である。

## 【問題26 解答・解説】

本文の内容は

「テストセンターの性格診断でチェックされる『応答態度』は回答の仕方を評価する尺度で、回答の一貫性を持たせることが重要だ」というものです。

問1 応答態度で評価される「発言の一貫性」は、エントリーシートと面接でも意識すべき観点だ。

【解答】B

第4段落の『応答態度の回答で持つべきスタンスは、テストセンター受検の時だけではなく、リアルな面接の場でも意識できるといいでしょう』という記述に合致しますが、本文の趣旨ではありません。

問2 どんなに能力が高くても、発言に一貫性のない人間は会社から評価されにくい。

【解答】C

本文に設問のような言及はありません。

問3 ウソをついたことがないと言う人間より、約束を破ったことがないと言う人間の方が信ぴょう性に欠ける。

【解答】C

本文に設問のような言及はありません。

問4 応答態度とは、性格診断の回答の内容ではなく、回答の仕方を評価する尺度である。

【解答】A

主に第1段落に書かれた筆者の趣旨と一致します。

# WEBテスト 対策問題

## 【TG-WEB編】

- ・非言語
- ・言語

# WEBテスト 対策問題

## 【非言語: TG-WEB】

### 計数 [問1～問5]

#### 【問1】

島根を「3c7b5e」、福井を「6d2d1c」と表すと、三重は何と表されるか？

1. 7c1e
2. 3c7b
3. 5b9b
4. 6b7b
5. 7b8b

#### 【解答・解説】

漢字をひらがなにすると一文字に数字と小文字が対応していることがわかる。

しまね・・・し=3c、ま=7b、ね=5e

ふくい・・・ふ=6d、く=2d、い=1c

母音の等しい「し」「い」から「c」が共通している。

また「ふ」「く」から「d」が共通している。

このことと他の情報から

ア=b

イ=c

ウ=d

エ=e

オ=f?(今回の問題では重要ではないので以降fとする)

また、

「い」からア行が1

「く」からカ行が2

「し」からサ行が3

「ね」からナ行が5

「ふ」からハ行が6

「ま」からマ行が7

よって右の表を書くことができる。

よって三重は1. 7c1e

**解.1**

		あ	か	さ	た	な	は	ま	ら	や
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
あ	b	あ	か	さ	た	な	は	ま	ら	や
い	c	い	き	し	ち	に	ひ	み	り	
う	d	う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	る	ゆ
え	e	え	け	せ	て	ね	へ	め	れ	
お	f	お	こ	そ	と	の	ほ	も	ろ	よ

【問2】A,B,C,D,Eがテストで順位を決めた。以下のア～エの発言は順位に関する情報であるが、1つだけ嘘であり、同点はいなかったものとする。

- ア:AはEよりも点数が低くCはEよりも点数が高かった。  
イ:DはAよりも点数が高くAはBよりも点数が高かった。  
ウ:AはBよりも点数が上でBはEよりも点数が上であった。  
エ:DはBより点数は上でEよりは低かった。

以下の選択肢より確実に言えるものはどれか？

- 1.Aは4位ではない
- 2.Bは4位ではない
- 3.Cは2位である
- 4.Dは4位である
- 5.Eは3位である

### 【解答・解説】

それぞれの証言を順番にすると

- ア:C>E>A  
イ:D>A>B  
ウ:A>B>E  
エ:E>D>B

#### ●アとウの順番を比較

AとEの順番が逆である。

よってこの時点でアかウのどちらかが嘘であり、イとエは正しいことを言っていることがわかる。

#### ●ウとエの順番を比較

BとEの順番が逆である。

よってウかエのどちらかが嘘であり、アとイは正しいことを言っていることがわかる。

よってウが嘘であるため順番通りにすると、

C>E>D>A>B

- 1.Aは4位ではない……Aは4位である……×
- 2.Bは4位ではない……Bは5位であり4位ではない……○
- 3.Cは2位である……Cは1位である……×
- 4.Dは4位である……Dは3位である……×
- 5.Eは3位である……Eは2位である……×

よって2が正解となる。

解.2

【問3】ア～エのことが言えるとき、正しいのは次のうちのどれか。

- ア 国語が好きな人は数学が好きである。
- イ 英語が好きな人は理科が好きである。
- ウ 英語が好きな人は社会が好きではない。
- エ 数学が好きな人は理科が好きではない。

- 1. 英語が好きな人は数学が好き
- 2. 理科が嫌いな人は英語が好き
- 3. 社会が好きな人は英語が好き
- 4. 英語が好きな人は国語が好き
- 5. 国語が好きな人は英語が嫌い

【解答・解説】

1. ア～エを論理式を使って表すと(表記の仕方は問題集によってまちまちであるが、答えにたどり着けばそれでいい)

- ア: 国○→数○
- イ: 英○→理○
- ウ: 英○→社×
- エ: 数○→理×

2. ア～エの対偶を求めると

- ア: 国○→数○……ア': 数×→国×
- イ: 英○→理○……イ': 理×→英×
- ウ: 英○→社×……ウ': 社○→英×
- エ: 数○→理×……エ': 理○→数×

3. 三段論法を使うと

- ア、エ、イより
- 国○→理×……アとエより
- 数○→英×……エとイより
- 国○→英×……ア、エ、イより……(※)
- が言える。
- イ、エ'、ア'
- 英○→数×……イ、エ'より
- 理○→国×……エ'、ア'より
- 英○→国×……イ、エ'、ア'より
- が言える。
- よって、(※)より5が正しい。

**解.5**

【問4】100名に国語と数学と英語のテストをさせた。国語の合格者は80名、数学の合格者は90名、英語の合格者は70名いた。このときいずれの教科も合格した者は少なくとも何人いるか？

1. 20人
2. 25人
3. 30人
4. 35人
5. 40人

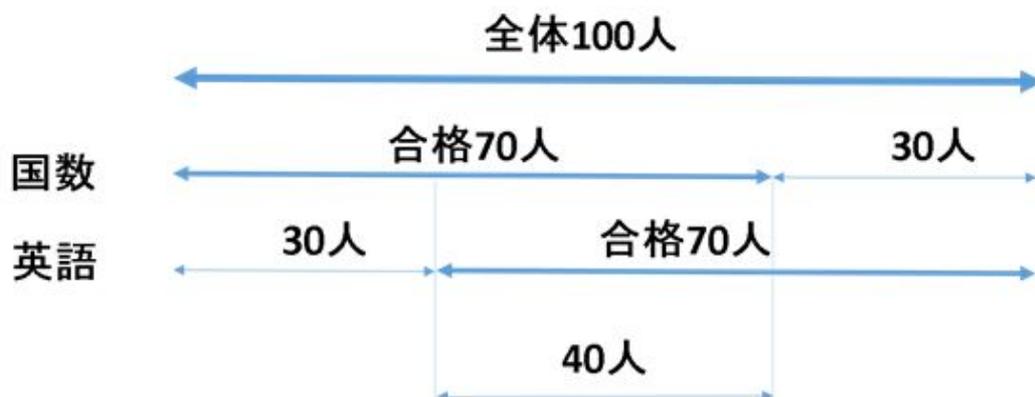
【解答・解説】

○国語と数学の両方合格した人は、  
以下線分図を書いて整理する



よって、最低人数は70人(最高人数は80人)となる。

○国語と数学の両方合格した人(最低人数)と英語の合格者をあわせて考えると、

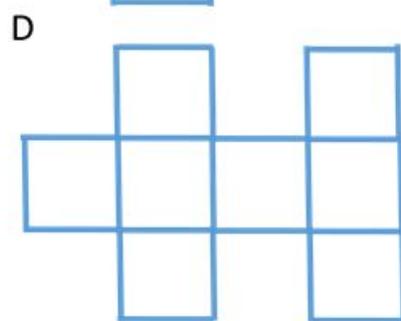
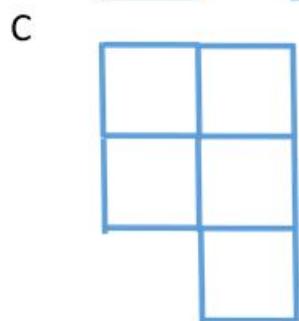
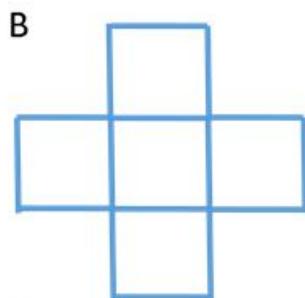
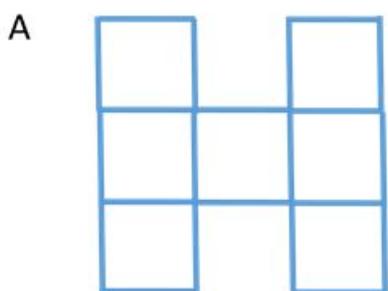


よって、国語と数学と英語の合格者の最低人数は40人となる。

よって最低人数は5. 40人

解.5

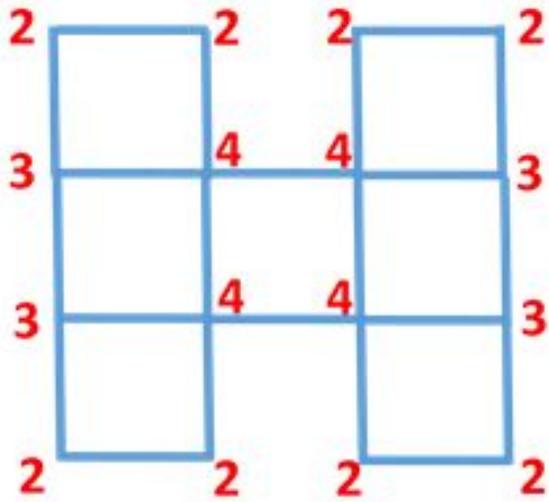
【問5】以下のA～Dの図形で一筆書きできる図形はいくつあるか？



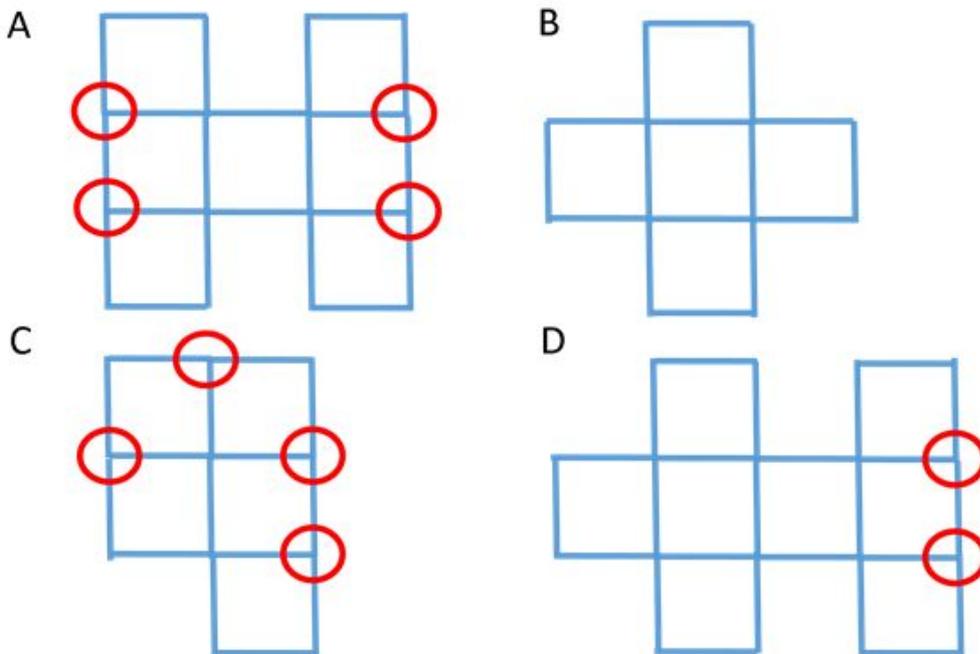
1. 0個
2. 1個
3. 2個
4. 3個
5. 4個

**【解答・解説】**

それぞれの図形の角となるところに何方向いけるか記入する。



一筆書きできる図形は上記の奇数の点(奇点)の数が0個、または2個の時に一筆書き可能となる。よって、各A~Dの図形で奇数となるところに○をつけると



Bが0個、Dが2個のためBとDは一筆書き可能である。

よって3. 2個

**解.3**

# WEBテスト 対策問題

## 【言語: TG-WEB】

### 空欄補充 [問6～問8]

---

【問6】次の文章の空欄に入る言葉として適切なものはどれか。

日本人は元来、エコな気質を持っている人種だ。江戸時代後期には、すでに古紙回収の業者が存在していた。彼らは定期的に各宅を訪問して、使用済みの紙を集めた。収集した紙は工場(こうば)で溶かされ、再生紙としてよみがえり、再び販売された。ただし、現代のように使用済みの紙に染み込んだ墨や汚れを除去する技術はなかったため、再生紙は全てねずみ色だった。この再生紙は、江戸では「浅草紙」、京都では「西桐院紙」、大阪では「港紙」との名で販売され、主にトイレトーパーなどの用途で使われたそうだ。紙に前付けされた地名は、それぞれの地域に紙すきの工場があったことに由来している。このように日本では昔から、( )。

1. 街の工場の技術が人々の生活を支えていた
2. 紙不足にならないようなシステムが確立されていた
3. 循環型社会の構造が当たり前のように存在していた
4. 世界的に見ても優れた紙すきの技術を持っていた
5. 行き過ぎたエコ思想への傾倒が散見されていた

#### 【解答】 3

本文は「日本人は元来、エコな気質を持っている人種だ」という一文から始まり、その後は江戸時代にあったリサイクル(再生紙)の仕組みについて説明している。主題が「エコ・リサイクル」であることを踏まえると、最も妥当なのは3の「循環型社会の構造が当たり前のように存在していた」が適切だと判断できる。

## 文の並び替え問題

---

【問7】A～Eの文の意味が通るように並び替えたものとして妥当なものはどれか。

- A. ADHDは「注意欠陥・多動性障害」のことで、内分泌系の異常により発症するれっきとした発達障害である。
- B. 自分の子どもがADHDかもしれないと感じたら、むやみやたらに怒ったり叱ったりするのはやめて、医師に相談するのが良いだろう。
- C. 実際にADHDである場合、集中力のなさや落ち着きのなさは本人の意志だけでどうにかなる問題ではない。
- D. 集中が持続しない、物をよく忘れる、すぐカッとなる...こういった症状が半年以上改善されなかったら、その子どもはADHDのきらいがある。
- E. それゆえに本人も、自分で直そうと思っても直らない現状に、大きなストレスを抱えている可能性がある。

- 1. A→B→C→D→E
- 2. D→B→A→E→C
- 3. A→D→C→E→B
- 4. D→E→C→A→B
- 5. A→B→E→D→C

**【解答】 3**

A. ADHDは「注意欠陥・多動性障害」のことで、内分泌系の異常により発症するれっきとした発達障害である。

ADHDの説明を切り出していることから、最初の文であると推測する。

⇒Aが最初

B. 自分の子どもがADHDかもしれないと感じたら、むやみやたらに怒ったり叱ったりするのはやめて、医師に相談するのが良いだろう。

選択肢から、CかEに続く文だと推測する。下記の「C→E」が妥当だという根拠から、消去法で「E→B」だと判断する。

⇒「E→B」

C. 実際にADHDである場合、集中力のなさや落ち着きのなさは本人の意志だけでどうにかなる問題ではない。

ADHDについて「集中力のなさや落ち着きのなさは本人の意志だけでどうにかなる問題ではない」と、さらに具体的に説明を付け加えていることから、Dに続く文だと推測する。

⇒「D→C」

D. 集中が持続しない、物をよく忘れる、すぐカッとなる...こういった症状が半年以上改善されなかったら、その子どもはADHDのきらいがある。

ADHDの具体的症状を解説していることから、Aの後に続く文だと推測できる。

⇒「A→D」

E. それゆえに本人も、自分で直そうと思っても直らない現状に、大きなストレスを抱えている可能性がある。

「それゆえに」という接続語に注目。「自分で直そうと思っても直らない現状」について、この前文で説明があると推測できる。

⇒「C→E」

以上より、全体の並び順は「A→D→C→E→B」となるので、3が正解。

## 要旨把握

---

【問8】次の文章の要旨として最も妥当なものはどれか。

物語構造分析とは、構造主義的な立場に立脚しつつ、物語を視聴した受容者の内部に発生する「意味」を推定するための方法である。ここで念頭に置かなければならないのは、物語構造分析で扱うものは物語の受信者が主観的に捉えた「意味」であり、物語の発信源である作者がそれにこめた「意図」は範疇としない、ということだ。義務教育課程の国語教育ではよく作者の「意図」について議論を交わし、さらにはその正誤を問う問題がテストで出されることも多々あっただろう。しかし、ドイツの哲学者ハンス・ゲオルク・ガダマーから隆盛した現代解釈学においては、「意味」はテキストそのもの——作者側が握っているもの——ではなく、その受信者によってその都度生み出されるもの——読者・鑑賞者が握っているもの——であるとの見方が推されるようになった。すなわち、物語の「意味」を司る者は、その創造主である作者ではなく、それを受容する一人ひとりの読者だということだ。この概念は「意味の再生産」と呼ばれ、現在の構造分析の基本的な思考法として浸透している。

1. 物語構造分析において、ハンス・ゲオルク・ガダマーが残した功績は大きい。
2. 「意味の再生産」は、作者が物語にこめた「意図」を、読者が正しく解釈して「意味」を見出す行為であり、現在の構造分析の基本的な思考法とされている。
3. 義務教育課程の国語教育では、作者の「意図」について問われる機会が多々あるが、現代解釈学においてそのような議論はナンセンスである。
4. 現代解釈学の観点から物語の「意味」を考える際には、「作者が何を意図したか」よりも、「各読者がどんな意味を見出したか」が重要視される。
5. 物語の「意味」の推定を研究領域とする物語構造分析では、作者の「意図」ではなく、作者と読者の協働によって生まれる“再生産された意味”にフォーカスする。

## 【解答】 4

以下の通りに正誤と妥当性を判断する。

1. 物語構造分析において、ハンス・ゲオルク・ガダマーが残した功績は大きい。

本文中に「ハンス・ゲオルク・ガダマーが残した功績」についての記述がないため、正誤を判断できない。

2. 「意味の再生産」は、作者が物語にこめた「意図」を、読者が正しく解釈して「意味」を見出す行為であり、現在の構造分析の基本的な思考法とされている。

現在の構造分析における「意味の再生産」では、本文中に【物語の「意味」を司る者は、その創造主である作者ではなく、それを受容する一人ひとりの読者だ】との記述があるように、作者の意図を考慮しない。よって、この設問は誤りだと判断できる。

3. 義務教育課程の国語教育では、作者の「意図」について問われる機会が多々あるが、現代解釈学においてそのような議論はナンセンスである。

記述自体に間違いはないが、本文の要旨ではなく、テーマを説明するための具体例である。

4. 現代解釈学の観点から物語の「意味」を考える際には、「作者が何を意図したか」よりも、「各読者がどんな意味を見出したか」が重要視される。

本文後半の「現代解釈学においては～」以降の内容と一致する。「物語の意味を司っているのは、作者ではなく読者である」という本文の要旨を端的に表している。

5. 物語の「意味」の推定を研究領域とする物語構造分析では、作者の「意図」ではなく、作者と読者の協働によって生まれる“再生産された意味”にフォーカスする。

「作者と読者の協働によって生まれる」という記述が誤り。本文中に言及のある「意味の再生産」では、作者の存在は取り扱われないものとされている。

# おわりに

## 復習をして解法を覚える

---

人気企業の多くは、選考過程でWEBテストを実施します。せっかく自己PRや志望動機をじっくり作り込んでも、WEBテストでつまづくとなかなか面接に進めないなんてことも…。

しかし、今はまだWEBテストが苦手という人も諦める必要はありません。最初は解き方がわからない問題も、慣れてしまえばあっという間に解けるようになることが往々にしてあるからです。こちらの問題集を繰り返し解き、解法のパターンをつかんでおきましょう。

## 参考文献・参考URL

---

[1]SPIノート会編著「'15 8割が落とされる「Webテスト」完全突破法【3】」 洋泉社(2013)

[2]「マイナビ 学生の窓口 就活スタイル」

<https://gakumado.mynavi.jp/style/articles/850>